

韓国防振ゴムトップメーカー・大興 R&T と 中国・江蘇省に練りゴム製造合弁会社を設立

住友理工株式会社（本社：愛知県小牧市、代表取締役社長兼 COO：松井徹）はこのたび、株式会社大興 R&T（韓国・慶尚南道 金海市）と合弁契約を結び、中国江蘇省の塩城に練りゴム製造・販売新会社、大興住理工橡塑材料（塩城）有限公司を設立することを決定しましたので、お知らせいたします。



土地投資合意書の調印式で堅く手を握る西村義明・代表取締役会長兼 CEO（左）、柳・大興 R&T 会長（中央）ら（4月下旬、大興 R&T 本社で）

当社は昨年 12 月、韓国で自動車用防振ゴムのトップシェアを誇る大興 R&T への出資比率を引き上げており、両社のさらなる関係強化を図った最初のプロジェクトとして今回、両社が共同で新会社を設立するものです。

当社グループは中国市場において、1995 年に自動車用防振ゴム・ホースの製造・販売会社「東海橡塑（天津）有限公司」（TRT）を設立、その後も着実に事業規模を拡大し、現在 19 社が事業展開しています。自動車用品のほか、産業資材および IT 関連の製品を 13 拠点で生産、住友理工グループにとって中国市場の重要性はますます高まっています。

住友理工、大興 R&T の両社はこれまで、それぞれ練りゴムの生産を続けてきましたが、好調な事業拡大に伴って生産能力の増強が必要となり、新たな合弁会社を設立することになりました。これにより、中国に展開する当社グループ各拠点へ高品質で競争力のある練りゴムを安定供給できる体制、また両社グループが共同で集中生産することによるシナジー効果を生み出せる体制を構築していきます。

新合弁会社は、江蘇省・塩城に設立する計画で、合弁パートナーである大興 R&T が現在建設中の防振ゴム工場「塩城大興科技汽車配件有限公司」に隣接しているほか、住友理工グループが進出している華東・華北地区とも利便性が高く、両グループにとって将来、大きなメリットが期待できます。

当社グループはこの日・韓合弁会社を通じ、中国での事業展開をより効果的に進め、さらに魅力的な製品の提供に努めてまいります。

<大興住理工橡塑材料（塩城）有限公司の概要>

所在地 : 中国 江蘇省 塩城高新技术産業開発区内
事業内容 : 練りゴム製造・販売
資本金 : 8百万USドル
出資比率 : 住友理工株式会社 40%、株式会社大興R&T 60%
設立 : 2015年8月（予定）
代表者 : 総経理 金泳吉
従業員数 : 約60人（2018年度見込み）
工場面積 : 敷地 約13,200㎡、建屋（延床面積） 約14,500㎡
投資額 : 16百万USドル
売上高 : 83百万元（2016年度見込み）
操業開始 : 2016年8月（予定）

<住友理工株式会社の概要>

所在地 : 愛知県小牧市東三丁目 1 番地
事業内容 : 自動車用品（防振ゴム、ホース、制遮音品・内装品）および一般産業用品
（精密樹脂ブレード・ロール、車両用・住宅用・橋梁用・電子機器用防振ゴ
ム、高圧ホース・搬送用ホース、ゴムシール材など）の製造・販売
資本金 : 121億45百万円
創業 : 1929年12月
親会社 : 住友電気工業株式会社
従業員数 : 23,568人（連結、2015年3月現在）
売上高 : 4,009億30百万円（同、2015年3月期）

<株式会社大興 R&T の概要>

所在地 : 韓国 慶尚南道 金海市 進禮面 晴川里 607 番地
事業内容 : 自動車用防振ゴム、ブレーキホースの製造・販売
資本金 : 7億84百万ウォン
設立 : 2002年3月
代表者 : 会長 柳震壽
出資比率 : 柳会長 他 70%、住友理工株式会社 30%
従業員数 : 627名（2014年12月現在）
売上高 : 3,030億55百万ウォン（2014年度）

以 上